

第34回島根県スポーツ・レクリエーション祭 ソフトボール大会
(兼)第7回土江杯争奪支部対抗親善ソフトボール大会
(兼)第4回SOFT JAPAN 出雲キャンプ記念ソフトボール大会



この大会は、スポーツ振興くじの
助成金を受けて行っています。

[3] ソフトボール

- 1 主催 島根県、公益財団法人島根県体育協会、島根県スポーツ推進委員協議会
公益財団法人島根県障害者スポーツ協会、島根県レクリエーション協会、出雲市
出雲市教育委員会、出雲市スポーツ推進委員協議会
- 2 主管 島根県ソフトボール協会 出雲市ソフトボール協会
- 3 日時 令和4年10月16日 9:00～開始式 9:30～競技開始
- 4 会場 斐伊川河川敷運動公園（出雲市武志町）
- 5 参加資格及び出場資格
島根県に在住している者であること。
チーム構成は17名以内とする。(※参加チーム構成は市町村にとらわれず自由に構成できる。)
種別 ・シニアの部:年齢が59歳以上で編成したチームであること
・一般の部:年齢が35歳以上(女性は18歳以上)で編成したチームであること
種別 ・ジュニア・レディースの部:女子のチーム又は小学生で編成したチームであること。
但し、小学生は男女を問わない。ジュニアチームに保護者(女性)を入れた編成も認める。
- 6 実施上の規則及び試合方法
 - (1)シニアの部は2022年オフィシャルルールで行う。(A会場・B会場)
2つのゾーンの予選リンク方式で決勝進出チームを決める。
 - (2)一般男子の部:ジョイフルソフトボールルールで行う。ただし、一部特別ルールとする。(B会場)
 - (3)ジュニア・レディースの部:スローピッチソフトボールルールによる。(C会場・D会場)
 - (4)ジュニア・レディースの部の守備のプレイヤーは、男女とも10人(一般の部は9人とする)である。
(注)EPルール、DPルール、EHルールは採用しない。
 - (5)試合は7回である。得点差によるコールドゲームは採用しない。
 - (6)試合開始後、60分を過ぎたら新しいイニングに入らない。
 - (7)7イニング終了時又は規定時間経過後に同点の場合は引き分けとする。ただし、決勝戦は2イニング
タイブレーカーを採用し、なお同点場合は抽選とする。
 - (8)試合球はゴム検定3号球(内外)とし、主催者が用意する。
 - (9)試合方法は、原則リング方式とする。
 - (10)組合せは、令和4年10月16日(日)8時30分から斐伊川河川敷公園本部で行う。
- 7 参加料 1チーム2,000円とする。
- 8 表彰 第1位から第2位まで表彰する。順位は優先順で①勝ち数②失点率③得点率による。
シニアの部 スポレク賞状・協会賞状、優勝・準優勝チームには、優勝カップ・準優勝盾(持ち回り)を授与する。
一般男子の部 スポレク賞状
ジュニア・レディースの部 スポレク賞状、優勝カップを授与する。
- 9 参加上の注意
 - (1)ユニホーム等の規定はないが、運動ができる服装であること。
 - (2)ユニホーム等には、必ずユニホームナンバー(数字の大きさは15cm以上)をつけること。
監督30番、コーチ31番、選手1~99(主将10)番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号をつけること。
 - (3)開始式を9時から行うので全チーム参加すること。
 - (4)捕手は、ヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用してもよい。また、打者、走者及び守備者はヘルメットを着用してもよい。選手は運動靴かポイント靴(金属スパイクは禁止)を使用する。
 - (5)参加者全員がスポーツ傷害保険等に参加の上参加すること。
 - (6)競技中の事故については応急手当以外の責任を負いません。
 - (7)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- 10 参加申込方法
参加希望者は、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、10月9日(日)までに下記に申し込む。
〒699-1331 雲南市木次町上熊谷792
島根県ソフトボール協会事務局長 渡部一行 TEL 090-6840-2595